

学校教育目標「わかる授業！友だちいっぱい！今日も来てよかったと思える白子小学校」

学校だより

NO. 6 令和4年5月27日（金）

鈴鹿市立白子小学校



自転車の正しい乗り方を学びました（交通安全教室）

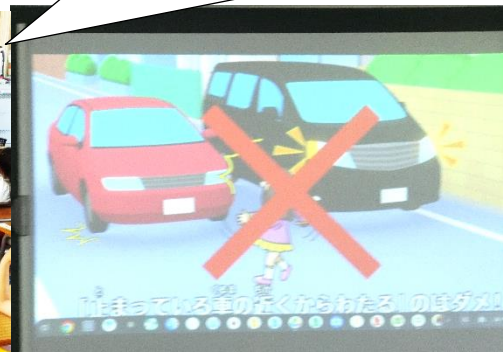
鈴鹿市の交通防犯課から交通教育指導員の方に来ていただいて、交通安全教室を実施しました。

4年生は、2・3限目と運動場で自転車の正しい乗り方を確認したあと、実技コースで練習をしました。スタート時での両手ブレーキ、ペダルへの足のかけ方、安全確認の仕方について指導していただきました。その後、走行している状態からのブレーキのかけ方、交差点での安全確認の仕方等、丁寧に教えていただきました。実際にやってみると、指導員の方から安全確認の甘さについて指摘されている子どもたちが多かったです。今日学んだことを、今後の生活の中でも生かして行ってほしいですね。この機会に、各家庭でも、自転車の乗り方について話し合ってみてください。

また、今回の交通安全教室に際し、PTA安全部の方にご協力をいただきました。スムーズに進行することができ、本当にありがとうございました。



4年生以外の学年は、5月中に「交通安全教育 DVD」を視聴します。これは、1年生の視聴の様子です。「どちらが安全？」「かくれた危険ポイントは？」といったクイズに答えながら、最後までしっかり動画を見ることができました。



◆6月11日 PTA 海岸清掃！

既にPTAよりご案内の文書を配布していただきました通り、6月11日にPTA主催の海岸清掃が行われます。

さて、5月5日の新聞で下記のような記事に目が留まりました。

砂浜に打ち上げられたごみや流木が、ウミガメの産卵に影響を与えているということ、「ウミガメネットワーク三重」（鈴鹿市）がそういったものを撤去する活動をしているということを初めて知りました。

一人ひとりの力は小さいですが、みんなで力を合わせて、綺麗な白子の海、そして、そこで生きる海の生き物を次の世代に残していきたいですね。ご都合がつく方は是非ご参加ください。

6月行事予定	
日	曜日
校内行事	
1	水
2	木
3	金
6	月
7	火
9	木
10	金
11	土
13	月
14	火
15	水
17	金
20	月
21	火
22	水
25	土
28	火
30	木

※予定は、変更する場合がありますご了承ください。

中 旬 乗 舟 屋 帆

海岸に打ち上げられた流木を集めるボランティア
アラ＝津市の阿漕浦海岸で（橋場翔一撮影）



アカウミガメ 環境省のレッドリストで近い将来に野生での絶滅の危険性が高いとされる絶滅危惧ⅠB類に指定されている。三重県総合博物館によると、同県では5～8月ごろ、伊勢湾岸一熊野灘沿岸の砂浜に産卵のため上陸する。

「アカウミガメの産卵場所となっている津市の海岸に、大量の流木が流れ着いている。海岸を管理する三重県が一部を撤去したが、まだ残っており、早ければ五月半ばに始まるウミガメの産卵を前に地元元の保全団体は影響を心配。ボランティアを募って撤去や移動を進めているが追い付かず、懸念を強めている。」（坂田恵）

津の海岸迫る上陸時期
伊勢湾に臨む津市の阿漕浦海岸と御殿場海岸で、四月上旬、「ウミガメネットワーク三重」（三重県鈴鹿市）の呼び掛けに応じたボランティア約百八十人が砂浜に打ち上げた流木を集めた。多くは波打ち際と、ウミガメの産卵場との間に積み重なる。津市内の全長約二十キロの砂浜では、昨年アカウミガメが産卵した巣穴が五カ所確認された。最近では二〇一七年の十五カ所が最多。代表の米川弥寿代さん（むしかわ）は「ウミガメの数が年々減る中で、上陸し産卵できる海岸を守る必要がある」と話す。米川さんによると、流木は昨夏以降、津市や鈴鹿市などの海岸に漂着。四日市の千葉賢教授（沿岸海洋環境学）は昨夏の大雨の影響で、伐採後川に近く放置された間伐材が木曾川や長良川、揖斐川などから流れ込んだ可能性

ウミガメ産卵阻む流木

有志「撤去間に合わない」

「撤去間に合わない」と話している。流木の漂着は例年あるが、一八二〇年は県が津市内の海岸でそれぞれ六十ト、二ト、四百トを撤去。一四年から活動する米川さんは「これまでは産卵の前に流木がたぐさん残っていることはなく、影響を懸念する必要はなかった」と話す。今回も県は昨年十月、今年一月に阿漕浦海岸などで計五十トを撤去したが、まだ多くの流木が残った。元来津市に市民の生活に影響があるわけではなく、県建設事務所として、現段階ではさらに撤去を進める予定はないという。県は昨年七月、ウミガメネットワーク三重などと保全活動を進めるパートナーシップ協定を結んだばかりだが、「普及啓発の支援が県の役割」（みどりの共生推進課）の姿勢だ。

砂浜の漂着物は、産卵から約二カ月後にふ化して海を目指す子ガメの妨げにもなる。ウミガメネットワーク三重は五月十四日にもボランティアを募り、流木を移動させる予定。産卵時期が迫る中、米川さんは「市民だけでは限界があり、このままでは間に合わない」と話している。

6月 行事予定

7月 行事予定

6日（水）なかよし会
地区別下校
※地区委員さん参加

15日（金）給食終了
あゆみ渡し

18日（月）海の日

19日（火）1限授業
あゆみ渡し

20日（水）終業式

22日（金）5年野外活動
※8/19 夏季授業日

